２０１７年１２月１９日

航空自衛隊小松基地

司令　亀岡　弘　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　石川県平和運動センター

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　原水禁石川県民会議

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　石川県憲法を守る会

戦争をさせない1000人委員会･石川

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　小松基地爆音訴訟連絡会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　小松基地爆音訴訟原告団

石川県勤労者協議会連合会

（代表者印・団体印省略）

**本年８月、トランプ政権による北朝鮮「核威嚇」訓練と、**

**安倍政権によるＦ１５戦闘機の訓練参加に抗議する**

１１月１９日、複数の政府関係者によれば、米空軍の「核搭載」可能なＢ５２戦略爆撃機が本年８月下旬、日本列島上空を横切り、日本海西端付近で北朝鮮に「圧力」をかける訓練を行なったことが明らかになりました。このＢ５２を「護衛・支援」するため安倍政権は、小松空自基地からＦ１５戦闘機２機を参加させたのです。これは、北朝鮮への「核」攻撃を想定した米軍の訓練に初めて参加したことを意味し、その問題性は重大です。一方、これらの演習を含め、実戦さながらの訓練強化により事故が多発しています。

米朝問題を平和的に解決させるため、そして、朝鮮半島及び日本を戦場とする「核」戦争を何としても阻止するため、憲法と国是に則り、以下のとおり要請します。

記

１　米国トランプ政権が行なった米空軍Ｂ５２「核」戦略爆撃機による北朝鮮への「圧力＝軍事威嚇」訓練に、安倍政権が自衛隊の戦闘機を派遣・参加させたことは、憲法９条一項「武力による威嚇又は武力の行使は、・・・、永久にこれを放棄する」に違反します。よって、安倍政権に強く抗議するとともに、憲法を順守することを強く要請します。

２　同「核」戦略爆撃機が日本上空を横切ったことに対し、日本政府は「爆弾類を搭載しない」と米側に確認した、としています。しかし、米国の核政策は「有無をコメントしない」のであり、「上空通過」は「非核三原則」違反と言わざるを得ません。「上空通過」を許可した安倍政権に強く抗議するとともに、「非核三原則」を順守するよう強く要請します。

３　小松空自基地への「緊急着陸」が最近8カ月で3回、延べ5機も続いています。墜落・落下、ミサイル誤射など事故の危険性が高まっています。現実離れした「核・ミサイル」危機に対処するとした「軍事威嚇」「先制攻撃訓練」を止め、核廃絶、軍備・訓練縮小を強く要請します。

２０１７年１２月１９日

小松市

市長 和田　慎司　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　石川県平和運動センター

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　原水禁石川県民会議

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　石川県憲法を守る会

戦争をさせない1000人委員会･石川

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　小松基地爆音訴訟連絡会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　小松基地爆音訴訟原告団

石川県勤労者協議会連合会

（代表者印・団体印省略）

**本年８月、トランプ政権による北朝鮮「核威嚇」訓練と、**

**安倍政権によるＦ１５戦闘機の訓練参加に抗議する**

１１月１９日、複数の政府関係者によれば、米空軍の「核搭載」可能なＢ５２戦略爆撃機が本年８月下旬、日本列島上空を横切り、日本海西端付近で北朝鮮に「圧力」をかける訓練を行なったことが明らかになりました。このＢ５２を「護衛・支援」するため安倍政権は、小松空自基地からＦ１５戦闘機２機を参加させたのです。これは、北朝鮮への「核」攻撃を想定した米軍の訓練に初めて参加したことを意味し、その問題性は重大です。一方、これらの訓練を含め、実戦さながらの軍事訓練により事故が多発しています。

米朝問題を平和的に解決させるため、そして、朝鮮半島及び日本を戦場とする「核」戦争を何としても阻止するため、憲法と国是に則り、国に要請することを求めます。

記

１　米国トランプ政権が行なった米空軍Ｂ５２「核」戦略爆撃機による北朝鮮への「圧力＝軍事威嚇」訓練に、安倍政権が自衛隊の戦闘機を派遣・参加させたことは、憲法９条一項「武力による威嚇又は武力の行使は、・・・、永久にこれを放棄する」に違反します。よって、安倍政権に強く抗議するとともに、安倍内閣が憲法を順守するよう要請すること。

２　同「核」戦略爆撃機が日本上空を横切ったことに対し、日本政府は「爆弾類を搭載しない」と米側に確認した、としています。しかし、米国の核政策は「有無をコメントしない」のであり、「上空通過」は「非核三原則」違反と言わざるを得ません。「上空通過」を許可した安倍政権に強く抗議するとともに、安倍内閣が「非核三原則」を順守するよう要請すること。

３　小松空自基地への「緊急着陸」が最近8カ月で3回、延べ5機も続いています。墜落・落下、ミサイル誤射など事故の危険性が高まっています。安倍内閣の「核・ミサイル」危機への対処として進める「軍事威嚇」「核先制攻撃」訓練参加を止め、核廃絶、軍備・訓練縮小を要請します。